

南知多町 大井地区 振興基本計画

発行・編集 ● 南知多町企画課（電話：0569-65-0711）
発行日 ● 平成 25 年 3 月



大井地区の将来像
自然・歴史・文化がとけあい
健やかに暮らせるまち

計画の趣旨

この計画は、地区の皆様とともに、法規制や財政の制約にとらわれず地域の夢をのせた将来像を描いたものです。ひとつでも多くの事業が実現できるように地域と行政が力を合わせて取り組んでまいります。

策定経過

地区住民会議を3回開催しました。
第1回 平成 24 年 11 月 6 日『地域の課題を考えよう』
第2回 平成 24 年 12 月 11 日『地域の振興計画を考えよう』
第3回 平成 25 年 1 月 29 日『地域の振興計画案の仕上げ』

大井地区の概況

① 地区の概況

- ・大井地区は、古くからの港町です。
- ・大井漁港を望む聖崎の海には弘法大師上陸像(上陸大師像)が建っており、地域のシンボルとなっています。
- ・地区内には本格的な釣りができる釣り堀や、潮干狩り場もあります。



人口・世帯の状況(平成 22 年国勢調査)

総人口	1,964人	0～14歳	219人	高齢化率	25.5%
男性	984人	15～64歳	1,244人	世帯数	705世帯
女性	980人	65歳以上	501人	平均世帯人員	2.79人/世帯

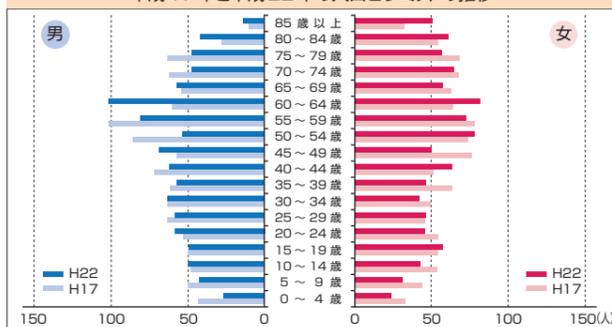
出生数の推移

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
8人	12人	8人	6人	14人

② 地区の人口

- ・地区の人口は 1,964 人、世帯数は 705 世帯で、町全体の人口の 9.6% を占めています。
- ・年齢別みると、「0～14歳」が 219 人、「15～64歳」が 1,244 人、「65歳以上」が 501 人で、65歳以上高齢化率は 25.5% となっており、町全体の高齢化率 29.6% よりも低くなっています。
- ・人口ピラミッドをみると、男性では「60～64歳」、女性でも「60～64歳」が多くなっており、年々少子高齢化が進行しています。

平成 17 年と平成 22 年の人口ピラミッドの推移



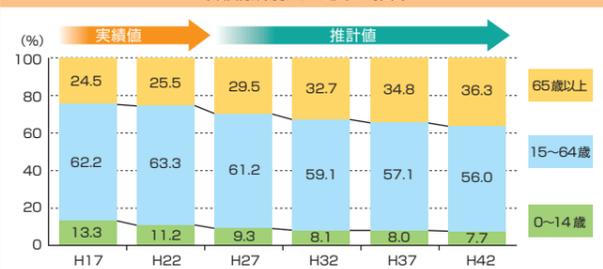
将来人口の推計

- ・地区の将来人口を推計すると、年々人口は減少し、平成 32 年には 1,757 人、平成 42 年には 1,549 人となること推計されています。
- ・65歳以上高齢化率も平成 32 年には 32.7%、平成 42 年には 36.3% になることが推計されています。

将来人口の推計



年齢構成別人口比率の推計



大井地区の主要課題

課題① 産業の活性化

聖崎公園などの豊富な歴史・文化資源、海産物などの魅力的な地域資源が十分に利活用されていないことから、環境整備やPR強化、ネットワークづくりを進めて集客に役立てることが課題です。農業生産機能の増進や遊休農地の活用とともに、優れた田園風景を守り育てていくことが求められます。既存の店舗や工場、漁業関連施設等を生かした商工業や漁業の集積、活性化が求められます。

課題② 文化施設の整備

天神山遺跡など、貴重な史跡を的確に保全し、後世に引き継いでいくことが不可欠です。子どもたちのふるさとへの愛着を育むとともに、観光客にも買い物や休憩を兼ねて地域の魅力を知ってもらえるような体験型の文化交流施設の整備が求められます。

課題③ 健康づくり

美しい景観や歴史資源等を楽しみながら、ウォーキングやランニングなどを行えるルートづくりや、健康づくりに使える公園の整備などが求められます。高齢化とともに、高齢者が安心して暮らせるような終の棲家が必要とされています。

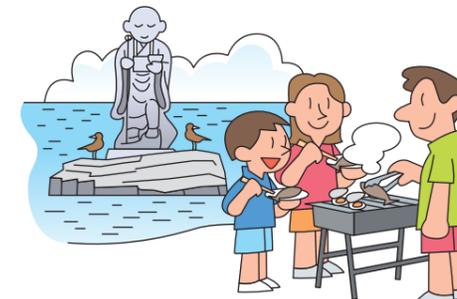
課題④ 安全・快適な住環境づくり

大雨や台風による高潮などの浸水被害などが増加しているとともに、津波の被害も懸念されることから、住民の命を守るための早急な災害対策が課題です。災害に備えて、日頃から地域ぐるみの自主防災体制の構築や防災訓練などにより地域の防災力を高めておく必要があります。街路灯の整備が不十分であるために、夜間は暗くて危険な道路が既成市街地内などで多いことから、安心して外出・移動できる環境づくりが求められます。

まちづくりの目標

目標 1
歴史と四季折々の魅力が楽しめるまち

聖崎公園を核とした様々な地域の自然や歴史・文化資源を生かして、子どもや親子、高齢者など多様な観光客が楽しめるような環境を整備し、交流とにぎわいのあるまちをめざします。



目標 2
地場産業の元気なまち

遊休農地を生かした貸農園を整備するとともに、地元の海産物による特産品開発を進め、その販売拠点を整備するなどにより、地場産業が元気なまちをめざします。

目標 3
文化的な暮らしが楽しめるまち

地域の歴史・文化資源を保全するとともに、観光客も含めてより多くの人に大井の魅力を知ってもらえるような体験・学習の場を整備するなど、文化的な暮らしが楽しめるまちをめざします。

目標 4
健康にいきいきと暮らせるまち

地域の魅力を感じながら気軽に健康づくりが行えるとともに、高齢者が安心して暮らし続けられるよう、身近な散策路や公園を整備するなど、健康で安心なまちをめざします。

目標 5
基盤の整った快適なまち

漁業集落の古いまち並みなど古き良き伝統も残しながら、都市的な土地利用や歩道整備、住宅地整備、環境美化を進めて、安全かつ快適に生活できる基盤の整ったまちをめざします。



目標 6
安心して暮らせるまち

護岸のかさ上げや避難場所・避難路の整備、大井川の改修などのハード整備とともに、自主防災組織の強化なども合わせて取り組むことで、高潮や津波などの災害に強く、安心して暮らせるまちをめざします。

1 歴史と四季折々の魅力が楽しめるまち

観光

- 弘法大師を生かした観光拠点の整備(上陸大師・聖崎公園周辺)**
 - ・聖崎公園周辺を地域の主要な観光資源として、アクセス道路やトイレ、駐車場をはじめ、キャンプや自然体験、バーベキューなどが楽しめるように整備
 - ・聖崎公園の沖に鎮座する上陸大師像のPRを強化するとともに、弘法大師の歴史がわかる案内看板の設置、景観に配慮した土台の強化及び連絡通路の整備
- 海釣り公園の整備**
 - ・四季を通じて子どもや親子が魚釣りや磯遊びを楽しめるように、大井漁港に海釣り公園の整備
- 海辺や歴史資源をつなぐ散策・ウォーキングルートの整備**
 - ・上陸大師像から聖崎海岸へとつながる海辺の散策路(海遊ロード)、修行大師像や天神山、のろし台、28社をむすぶ里山の散策路(空海ロード)など、観光客や地域住民が大井の歴史資源や美しい景観を楽しみ、健康づくりにも役立つような散策・ウォーキングルートの整備

2 地場産業の元気なまち

農業

- 農業振興ゾーン**
 - ・地区の北西に広がる農地を農業振興ゾーンとして位置づけ、農業生産機能の増進や、優れた田園風景の維持・保全
- 遊休農地を活用した貸農園の整備**
 - ・遊休農地や空き家を活用して、小屋付の農地(クラインガルテン)や滞在施設として都市住民等に貸し出し地元との交流を図るとともに、企業等への大規模な農地の貸し出しも検討

工業

- 軽工業の立地誘導**
 - ・大井西交差点や東園の周辺に、軽工業等の新たな立地誘導、雇用創出

商業

- 沿道型の商業施設・サービス施設、居住機能を有した複合施設(漁港周辺は商業施設を中心に地区形成)**
 - ・(都)知多東部線沿いに、既存の店舗や住宅などを生かして、居住機能を有した商業施設やサービス施設などの複合施設による地区の形成

漁業

- 海産物・農産物の地域ブランド化**
 - ・地元の海産物や農産物を使った特産品や名物料理などを開発し、地産地消や販路開拓を進めるとともに、大井地域の知名度アップやブランド化の推進
- 水産加工業や漁業関連施設、倉庫等の集積及び漁港施設の老朽化対策**
 - ・漁業や水産加工業の発展に向けて、漁業関連施設や倉庫等の集積を図るとともに、老朽化した漁港施設を計画的に修繕

3 文化的な暮らしが楽しめるまち

文化

- 地域の歴史文化などを体験・学習できる文化交流拠点施設の整備**
 - ・縄文遺跡をはじめとする様々な歴史・文化資源や、歴史資料館の展示物などを活用した、地元の子どもたち向けの体験型の郷土学習施設の整備
 - ・「海の駅」として、海産物・農産物の直売や木工芸等のものづくり体験工房、ロードバイクの休憩設備などを備え、観光客に地域の魅力を伝えることができるような交流・休憩施設の整備
- 遺跡などの歴史資源の保全・活用**
 - ・天神山遺跡やのろし台遺跡など、貴重な地域資源の保全・活用

4 健康にいきいきと暮らせるまち

健康づくり

- お富士の山公園の整備**
 - ・お富士の山に、イスやベンチ、テーブル、トイレなどを備えた公園を整備。健康器具なども設置して、高齢者の健康づくりの場としても活用

高齢者福祉

- 海辺や歴史資源をつなぐ散策・ウォーキングルートの整備 ※再掲**
- 高齢者福祉施設の整備**
 - ・高齢者が安心して暮らし続けられる高齢者共同住宅の整備

5 基盤の整った快適なまち

道路

- 歩道整備**
 - ・子どもの通学路や高齢者が日常的に自転車などで移動する道路での歩道整備や側溝の改良などによる安全な移動空間づくり
- 細街路網の再編・整備** **(都)知多東部線の整備** **(都)大井豊浜線の整備**
- 主要地方道半田南知多公園線の整備(四車線化)**

公園・緑地

- お富士の山公園の整備 ※再掲**

住宅

- 高台への新しい住宅地の整備**
 - ・津波の被害にあわないよう、農地や区所有の里山などの高台に新しい住宅地の造成
- 空き家の管理及び有効活用**
 - ・防災・防犯上の観点から、増加する空き家の管理・指導を徹底するとともに、若者の定住促進のための受皿として空き家の有効活用
- 週末居住や二地域居住の促進** **・定住・交流人口の拡大及び地域住民との交流促進**
- 住宅地における住工混在の解消** **居住環境整備**

市街地整備

- 都市基盤整備や地区計画等による都市的土地利用への転換**
 - ・地区内の低・未利用地における、面的な都市基盤整備や地区計画等による都市的土地利用への転換
- 漁業集落のまち並み保全**
 - ・漁業集落などの既成市街地における、快適・安全な生活環境に配慮した古いまち並みの保全

環境美化

- 清掃・草刈等の美化活動の推進**
 - ・お遍路さんが通る道路や漁業施設など、観光客など多くの人が目にする場所を中心に、住民や関係機関の協力による清掃や草刈などの美化活動の推進

6 安心して暮らせるまち

防災

- 津波・高潮対策** **・台風や津波の被害を防止するための護岸堤防のかさ上げ**
- 津波一次避難場所及び避難路の整備**
 - ・高齢者や車いすでも安心して避難できるよう、さくら坂などにおける避難路の拡幅や舗装の整備
 - ・縄文遺跡付近など身近に避難できる新たな津波一次避難場所の整備
 - ・避難場所や避難路を示す案内板などの設置と住民への周知徹底
- みなと公園の再整備** **・みなと公園を憩いと交流の拠点及び避難場所として再整備**
- 大井川・山田川の改修等**
 - ・大雨や台風等による浸水被害を防ぐために、河川改修、水門付近における排水ポンプ施設の整備
- 自主防災力の強化** **・若い世代の参加による自主防災組織強化、夜間等の実践的な防災訓練の実施**

防犯

- 街路灯・防犯灯の整備**
 - ・夜道でも、子どもや女性が安心して通行できるように街路灯・防犯灯の整備

